

公開講演会

西アジア考古学・文化遺産セミナー 4

文化庁委託・令和五年度文化遺産国際協力拠点交流事業

「イラク・クルディスタン地域における文化遺産国際協力拠点交流事業」

イラク・クルディスタン 文化遺産保護の最前線

スレイマニヤ古物文化遺産局の 専門家を迎えて

Fontline of Cultural Heritage Protection in Iraqi Kurdistan:
From the View of Slemani Directorate of Antiquities and Heritage

日時：2023年12月15日（金）

14時30分～16時15分

場所：中部大学・リサーチセンター大会議室

講師：

ニヤン・ナーセル・ハマ＝ハサン

（スレイマニヤ博物館）

サーミー・ジャミール・ハマ＝ラシード

（スレイマニヤ古物文化遺産局）

西山伸一（中部大学・人間力創成教育院）



イラク共和国クルディスタン地域より来日したクルド人専門家による文化遺産保護に関する公開講演会を開催します。イラクの博物館、文化遺産保護についての最新情報をお伝えするとともに、日本の貢献についてもお話しします。

主催：文化庁・中部大学

協力：ヤシン・テペ考古学プロジェクト

参加無料・事前申込不要

イラク・クルディスタン 文化遺産保護の最前線

—スレイマニヤ古物文化遺産局の専門家を迎えて—

このたび中部大学では、イラク共和国クルディスタン地域、スレイマニヤ市から来日した2名の専門家をまじえた公開講演会を開催いたします。コロナ禍後では初となるイラク・クルディスタンにおける博物館や考古学調査の現状についてお話しいただきます。また本学の西山伸一教授が率いるヤシン・テペ考古学プロジェクトについてもご紹介いたします。

メソポタミア文明の地であるイラクでの最新状況を知る絶好の機会になります。本学の学生、教職員をはじめ、歴史、考古学、中東文化、世界遺産などに関心のある一般の方々のご来場をお待ちしています。

日時：2023年12月15日（金）14時30分～16時15分

場所：中部大学・リサーチセンター2階 大会議室

プログラム

- | | |
|-------------|-----------------------------|
| 14:30-14:35 | 開会挨拶 |
| 14:35-15:05 | クルディスタン地域における中部大学調査団の活動（西山） |
| 15:05-15:30 | スレイマニヤ博物館の現状とその活動（ニヤン） |
| 15:30-15:55 | スレイマニヤ古物文化遺産局とその活動（サーミー） |
| 15:55-16:10 | 質疑応答 |
| 16:10-16:15 | 閉会挨拶 |



会場へのアクセス
(中部大学春日井キャンパス)

講師

・ニヤン・ナーセル・ハマ＝ハサン (Nyan Nasir Hama Hassan) スレイマニヤ博物館・館長

スレイマニヤ市生まれ。専門は考古学、博物館学。サラハッディーン大学で考古学を専攻。2009年よりスレイマニヤ博物館勤務。2021年より同館長を務める。オランダ、イタリア、ヨルダンなどで保存修復技術や博物館運営について研修を受ける。

・サーミー・ジャミール・ハマ＝ラシード (Sami Jamil Hama Rashid) スレイマニヤ古物文化遺産局

スレイマニヤ市生まれ。専門は考古学。サラハッディーン大学で考古学を専攻。2010年よりスレイマニヤ古物文化遺産局に勤務。2016年より日本調査団の査察官を務める。考古学調査だけでなく、歴史的建造物の保存修復にも関わる。

・西山 伸一 (中部大学・人間力創成教育院・教授)

専門は西アジア文明史・考古学・ユーラシア文化史。1994年より西アジアにおける考古学調査に参加。現在はイラク・クルディスタンおよびレバノンで考古学調査、文化遺産保存事業を展開する。イラク・クルディスタンではヤシン・テペ考古学プロジェクトを率いる。

本講演会は、文化庁委託・令和五年度文化遺産国際協力拠点交流事業「イラク・クルディスタン地域における文化遺産国際協力拠点交流事業」の一環として実施します。

参加無料・事前申込不要

使用言語：日本語、英語（通訳あり）

主催：文化庁・中部大学

お問合せ先

・中部大学・人間力創成教育院事務室

gec@office.chubu.ac.jp

・西山伸一

shin_nishiyama@isc.chubu.ac.jp